

予算決算

計補正予算

委員会
ニュース

北伊予中学校耐震化進む



安全・安心な校舎で勉強がんばれ！

問 中学校耐震事業の町債の補正の内容は。

答 北伊予中学校耐震工事補助金の変更に伴う見直しと新たに同中学校の技術教棟の耐震化と太陽光発電システム設置事業に係るものだ。

問 東日本大震災被災地への派遣職員の旅費補正の理由は。

答 派遣職員の健康維持や精神的負担の軽減を図るため、松前町への帰省回数を年3回から12回に増やすもの。費用は全額、派遣先が負担する。



3年後が楽しみだ。ホッケー場予定地（鶴吉）

問 えひめ国体にかかる費用の総額は。

答 ホッケー場の整備は5億5,400万円を見込んでいるが、ピストル競技の会場は県の施設であるため町の負担はない。ボクシング会場の松前公園体育館は、照明が足りないため改修が必要だが、改修方法を検討中のため経費は不明だ。

問 町道東176号線自由通路整備事業は。

(JR北伊予駅高架橋)

答 今回の補正額は8,690万円、そのうち補助対象が7,925万円、国庫補助金が55%の4,358万7千円、県補助金が22.5%の1,783万1千円である。

1億5,000万円から3億5,000万円になっているが、事業費が増えた内訳が明確になっていない。利用者の見込みなど費用対効果もしっかり検討する必要がある。今後ますます増加する高齢者のことも考えエレベーター設置も検討する必要がある。

○ 地元にしてみれば、地域が線路で分かれており、この事業により自由に行き来ができるようになり、地域の交流など地域の活性化に大きな効果が生まれる。など

望書が提出されており、現在、工事中の貨物基地が整備される期間であれば、国の補助金のほかに県の補助金が交付される有利な条件で整備ができるため、この機会をとらえて整備したい。

○ **意見** 事業採択までの経緯、地元やJRとの協議の経過が不明である。費用が当初の

審査の過程で、事業内容など不明な点が多いため、再検討する必要との判断をした。そのため、町道東176号線自由通路整備事業費8,690万円に関係する部分を削減した修正案を提出した。